

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

## 観察支援システムFishWatchrを用いたディスカッション練習の観察と振り返り

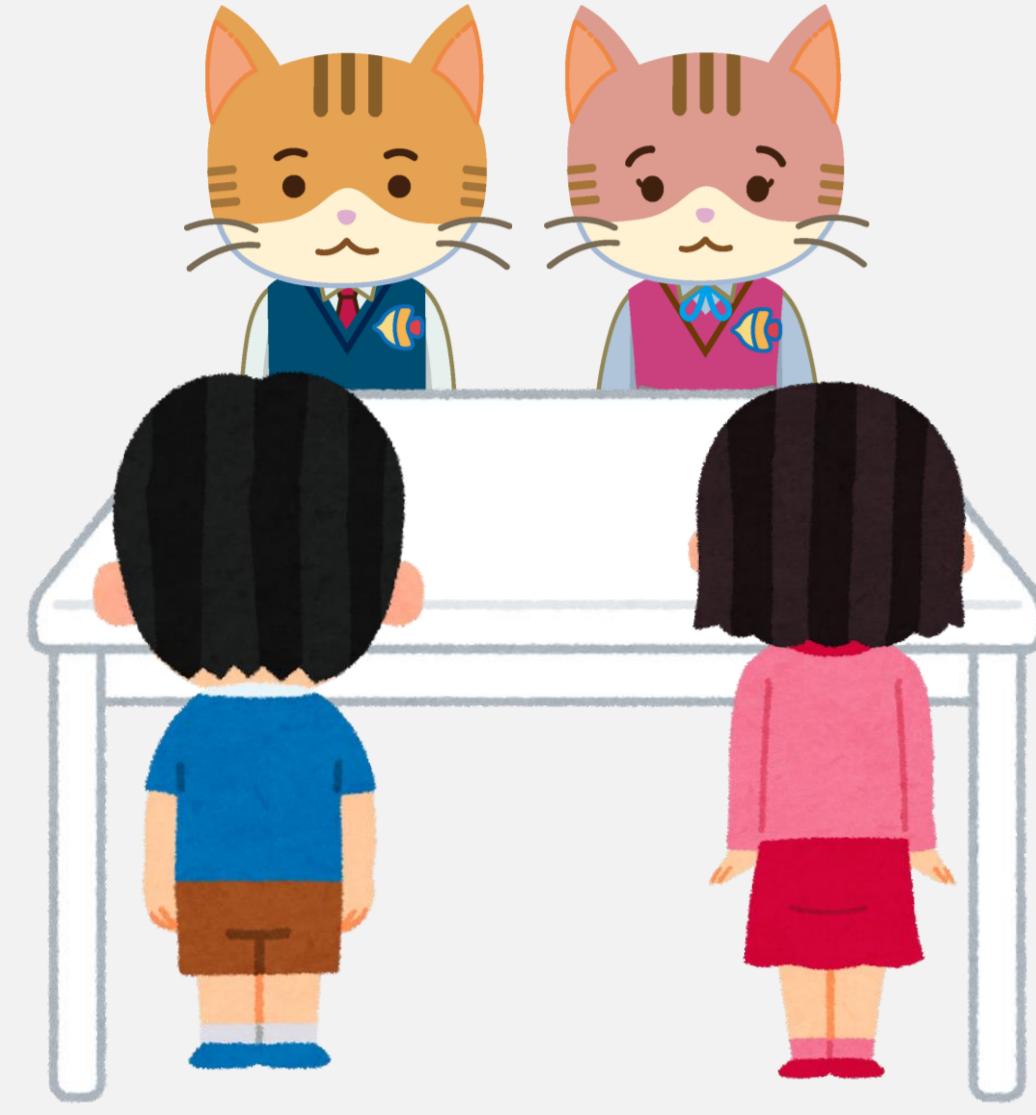
|       |   |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: Japanese<br>出版者:<br>公開日: 2021-06-25<br>キーワード (Ja):<br>キーワード (En):<br>作成者: 山口, 昌也<br>メールアドレス:<br>所属: |
| URL   | <a href="https://doi.org/10.15084/00003348">https://doi.org/10.15084/00003348</a>                       |

# 観察支援システムFishWatchrを用いたディスカッション練習の観察と振り返り

山口昌也（音声言語研究領域）

## ディスカッション練習や発表練習を支援する方法を研究しています

グループディスカッションの後に、グループ全員でディスカッションを振り返ります



- 自分自身を観察したい！
- みんながどんな風に思っているのか、もっと知りたい

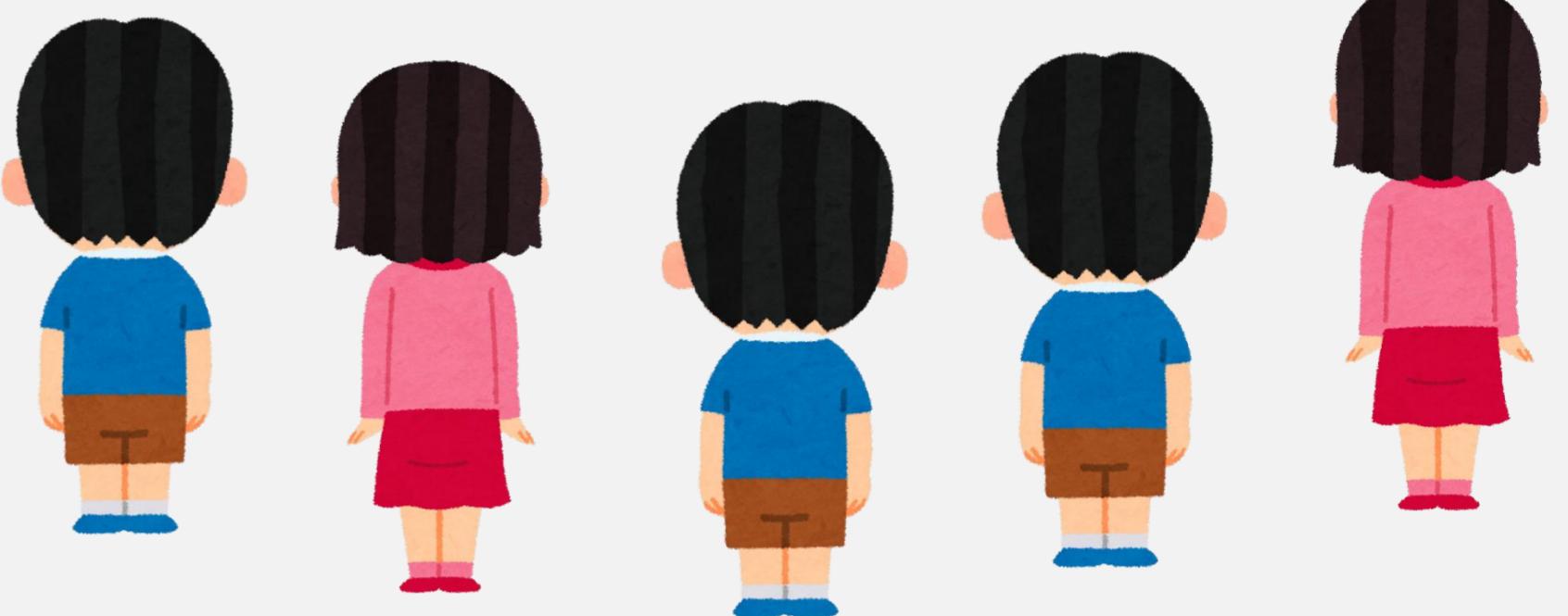
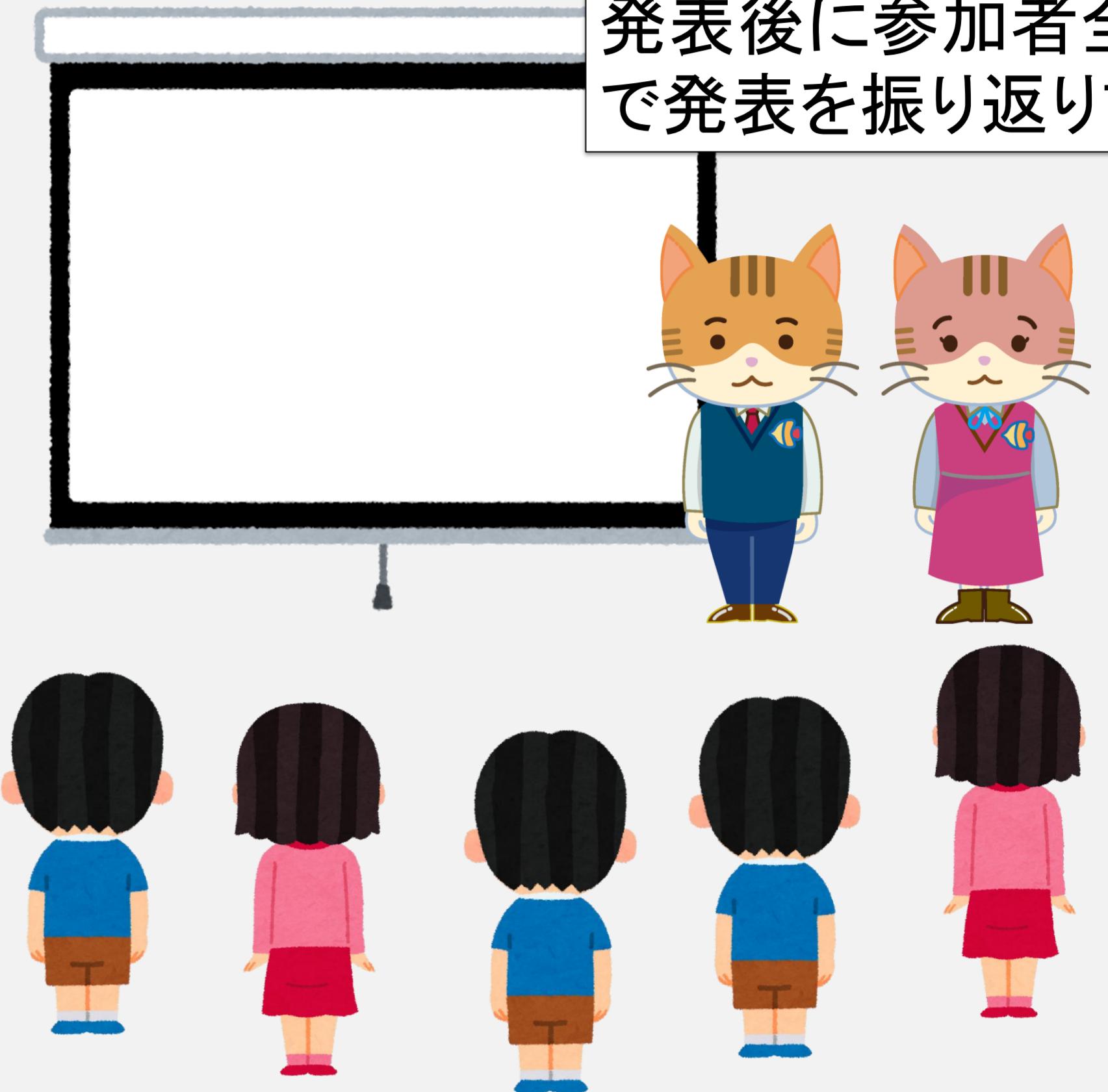


- 自分も意見を言いたかった
- あのシーンについて言いたい。みんな覚えているかな？
- Aさんはああ言っていたけれど他の人はどうなのかな？



- 練習の評価や指導に使いたい
  - ・実際のシーンを詳しく見たい
  - ・聞き手も評価したい

発表後に参加者全員で発表を振り返ります



## 支援ツールと実践方法を考えました

スマートホンで観察できる“FishWatchr Mini”を作りました



簡単に観察

自分のスマホで観察する

気づいたシーンでボタンを押す！

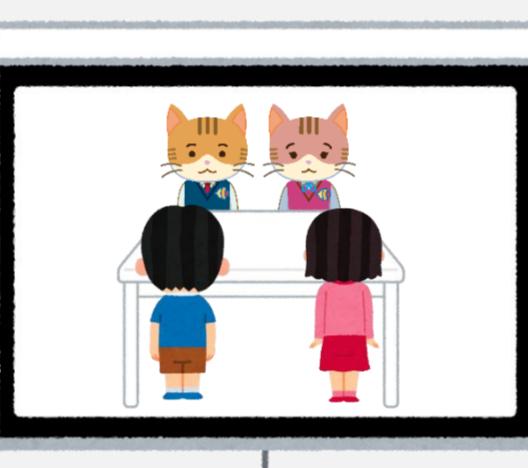
う~ん

先生がボタンを設定・配布できる

全員の観察結果を統合できる

ディスカッションを観察する練習

①  
ビデオを観察



②  
振り返り（全員）



先生

③  
振り返り（グループ）

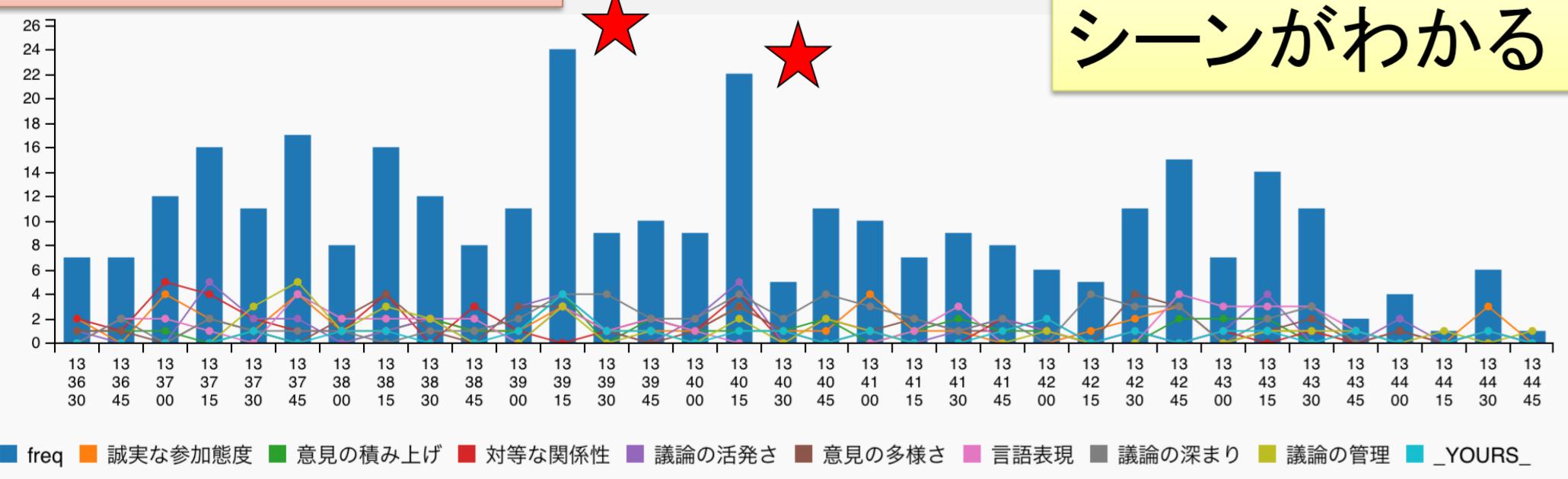


グループごとに観察結果を比較

## こんな効果があることがわかりました

ディスカッションの観察結果

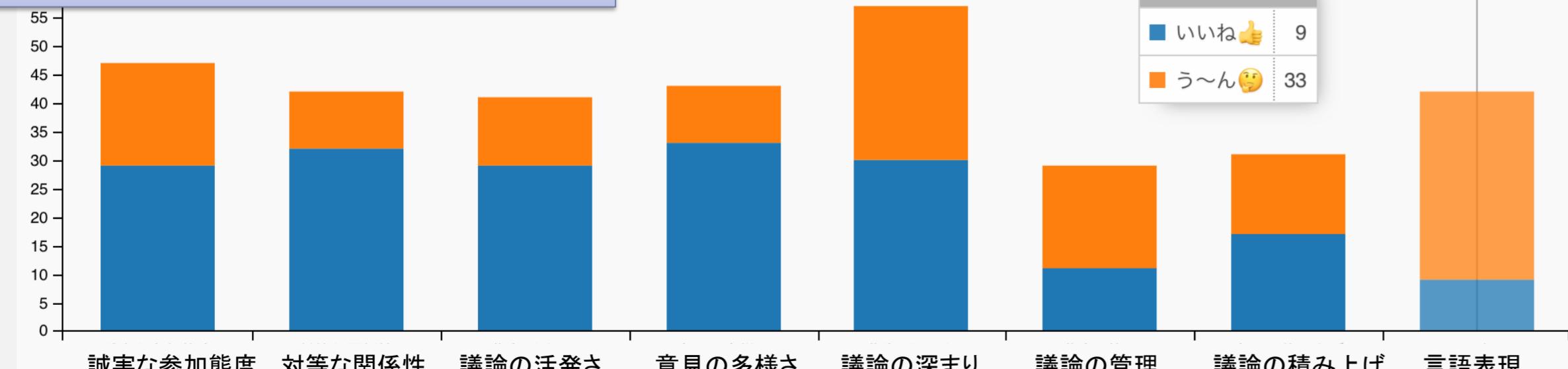
時系列表示（全員分）



注目された  
シーンがわかる

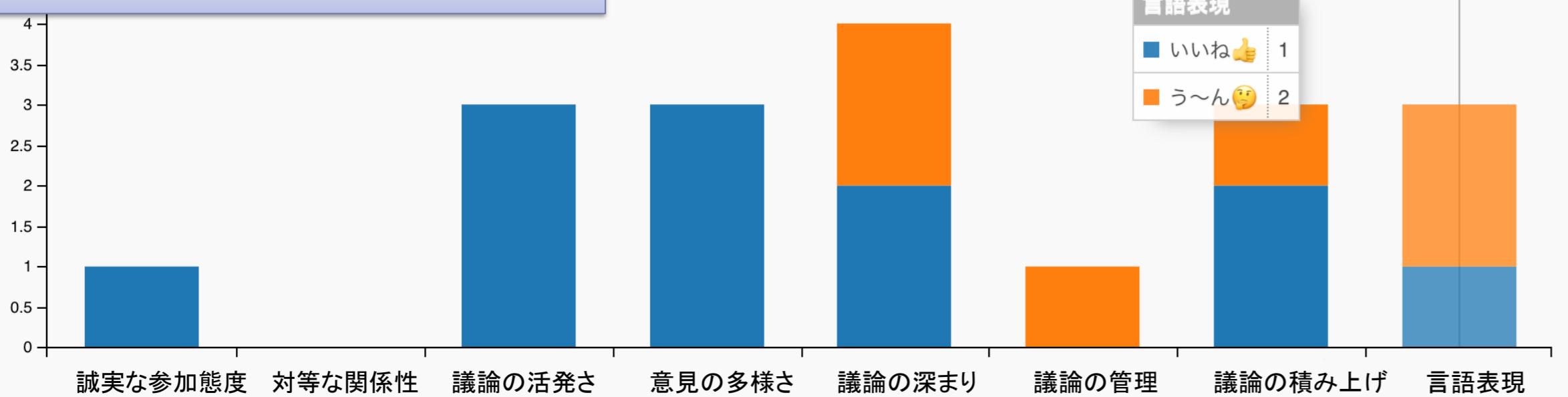
- 話し合い教育の授業で利用
- 日本人大学生 23名

カテゴリ別表示（全員分）



観察の  
全体的な  
傾向が  
つかめる

カテゴリ別表示（Aさん）



自分の  
観察の  
特徴が  
わかる

グループでの振り返りでも  
ビデオを参照したい



どこでボタンを押したか  
見直したい



## 課題と対策（進行中）

自分がボタンを押した場所（赤）を表示

